

SOUTHERN CROSS Ⅲ

3 年学年通信 第 4 号

『216 人全員が平和について学び、ルールを守って最高の思い出をつくろう！』
『沖縄の人々や文化にふれよう！！』

私が 3 日間の修学旅行で一番楽しかったのは決められません。なぜなら 3 日間、どの瞬間もすごく思い出に残ったからです。行きの飛行機では沖縄の様子を想像したり、沖縄の蒸し暑さも「やっと来た！」という実感が出ました。1 日目の平和学習もスムーズに進み、夕食の BBQ もゆっくり楽しむことができました。BBQ は火がとても熱い中でゴーヤチャンプルを作るのは苦労しましたが苦いはずのゴーヤがすごく美味しく感じました。その後の花火はみんなで火をもらい合ったり線香花火の勝負をしたりして普段あまり話せない人とも笑い合って話すことができました。そしてクラスレクは自分達でゲームを考えたので少し不安もあったけど、思っていたよりも真剣に取り組んでくれたからこそ、すごく盛り上がることができました。友達に「こんなに楽しいクラスやったっけ？」と言われた時は自分だけでなくクラス全体が楽しんでくれていると分かってすごく胸がいっぱいになりました。ペンションでは普段聞けない秘密の話を沢山してグッと仲が深まりました。2 日目のマリンスポーツの思い出はビーチフラッグとシュノーケリングです。足場の悪い砂浜でクラス皆が本気で取り組んで、こけたり靴や体を埋めたり、砂だらけになるのはすごく面白かったです。民家ではおじいとおばあときゅうちゃんとドライブをしたり、サターアンダギーを作ったり、一緒に食事やお話をしているうちに、まるでずっと昔から住んでいたような安心感になりました。拾った貝殻でフォトフレームを作ったり、沖縄の伝統衣装を着させてもらったり、自己流のエイサーを踊ったり、沖縄の食材だけで作ったご飯を頂いて、少しの間だけの私達に、少しでも沖縄を好きになって楽しんでもほしいというおじいとおばあ様の優しさを本当に身にしみて感ずることができました。3 日間を通して改めて笑って過ごすことの当たり前の大切さがよく分かりました。普段家の人洗濯やご飯の用意をしてくれています。自分では自立できている気持ちでしたが一人では何もできていないこと、友達に助けてもらって当たり前のことがどれだけ大切か実感することができました。

「今までの雨はこの 3 日間のためだったのか！？」と思えるくらいに修学旅行の 3 日間は最高のお天気に恵まれました。1 日目は日本で唯一地上戦が行われた沖縄の地で、平和について深く考えることができました。

そして夕食は自分達で BBQ。ゴーヤチャンプルや焼きそばはうまく出来たかな？お腹が一杯になったところで各クラスとも、レク係が一生懸命考えてくれたクラスレクタイム！どのクラスも最高の時間だったみたいですね。そして各部屋ではカードゲームをしたり、女子会、男子会をしたり・・・

普段は出ない秘密の話も飛び出したかな？就寝時間を守れずに最後はお決まりの先生のお叱りを受けた就寝班もあったけど・・・



～ 1 日目 平和学習 ～

私が一番印象に残っているのは、ガマの中で電気を消した時の暗さです。私達がガマの中にいたのは数十分だけだったけど当時の人たちは、あの光もなく空気もだんだん薄くなっていく場所に 3・4 ヶ月もいたんだな、と思うととても辛く今の沖縄を見たら、全くそんな感じはしませんでした。平和祈念公園では慰霊碑に刻まれた名前がとても多くて驚きました。第二次世界大戦の日本の戦争で沖縄だけ地上戦が起きたので日本人の兵隊の人だけでなく、アメリカの人や中国の人も、この地で亡くなったんだなと思うと、今のこの平和な世界をいつまでも続けなければならないと思いました。

私はガマ体験やひめゆり資料館をみて戦争がどんなに恐ろしいものかを知りました。あんなに暗くてせまいガマの中が外よりも安全だったなんて、どれだけ辛くてしんどいものかが分かりません。ひめゆりの先生達はアメリカに「捕虜になるくらいなら死ね」とか「お国のために」とか言っていたけれど本当は生徒達に、どんな事があっても死なないで生きてほしかったんじゃないのかな、と思いました。私が泊まった民家では近くに基地があり、道路に戦車みたいなものが走っていてびっくりしました。基地は思っていたよりも日常のすぐそばにあるんだな、と思いました。

私はガマ体験をして、光も入らない暗闇の中に戦時中の沖縄の人達がいたと思うと恐怖しか感じられませんでした。あの真っ暗な中にいたら精神がやられてしまいそうです。あの場所でも沢山の人が殺され亡くなってきました。大切な人を亡くし、時間を失い、今の私達の「辛い」というのとは比べものにならないと思います。私は沖縄戦の人達に恥じないように日々素直に時間を大切にしていきたいと思います。

今回の修学旅行で初めてガマに入ってみて、それほど奥にも入っていないのに電気を消すと隣の人も自分の手さえも見えない状態で自分と同じ歳くらい、もっと小さい子も、この中で何ヶ月も過ごしてケガ人の手当てもしていたひめゆり学徒隊の人達はどんな気持ちだったんだろうなと思いました。ひめゆり資料館で学徒隊の写真をみて今まで「ひめゆり学徒隊」としか見ていなかったものを一人ひとりの人として見ることで、戦争は人の命を奪う絶対に起こしてはならないものだと改めて思うことができました。

平和祈念公園を訪れ、ひめゆり資料館を見学し、ガマの中に入って色々なお話を聴きました。君たちの感想文を読んでいると、ガイドさんの話を聴いて考え、沢山の展示物や手記を読んで色々なことを感じ、ガマのあの暗闇の中で多くの事を感じ、考えてくれた事が伝わってきました。

約 24 万人の犠牲者の名前が刻まれた石碑の前で「ここには日本だけでなく沖縄戦で命を落としたアメリカ兵や他の国の方々の名前も刻まれています。憎むべきは戦争そのものであって、失われた命は敵味方関係なく、どの命も大切な尊い命だ」という言葉。

私達が沖縄の地を訪れた意味をよく考えて、平和な世の中を築いていく為に分人達に何ができるのか？ということを考えていかなければなりませんね。



初めてガマの中に入って、思ったよりも暗くてびっくりしました。ガマの中は暑くて、滑りやすくてドロドロで服が汚れました。こんなに暗い中で毎日過ごすのは精神的にしんどいと思いました。ひめゆり資料館では、ひめゆり学徒隊の人の写真が一人ひとりあって、その人の性格や、どこで亡くなったなど詳しく書いてあって夢中になってしまい、もっと見学の時間がほしかったです。平和祈念公園は戦争で亡くなった人達の名前が刻まれていました。黙祷をしてバスに戻っていくとき、こんなに辛い戦争が起こっているのに、今の私達は何も考えない(戦争の事)ので、これからは戦争の悲惨さを伝えていきたいです。

ひめゆり資料館で戦争を経験した人達の手記を読んで、生々しい情景が頭に浮かんて戦争の悲惨さを感じた。戦争で亡くなった、ひめゆり学徒隊の人達の写真があるところに、一人ひとり丁寧に、どうやって死んだか、などが載っていて気分が悪くなった。特に印象的だったのは「頭部に砲弾が当たり、即死」で「即死」という文字を見た瞬間、資料館の外に出て一瞬戦争のことを忘れたくなった。ガマでは懐中電灯を消すと真っ暗になって、戦争中人々はこんなところで生活していたんだと思い、どうやって生活していたのか知りたくなった。

平和学習では、平和祈念公園、ひめゆり資料館、ガマに行きました。平和祈念公園やひめゆり資料館では「こんなにも沢山の人が亡くなったんだな」と思うと心が痛くなりました。改めていのちは1つも無駄にしてはいけないと思い、普段使っている言葉や態度で周りの人を傷つけていることはないか心配になり、もう一度普段の生活を見直そう！と思いました。ガマではとても暗く、足元も悪かったので、こんな所でひめゆり学徒隊や軍人さん達が生活していたと思うと、今の自分達の生活がどれほど有り難いものか改めて思いました。

～ 1 日 目 B B Q & クラスレク & ・ ・ ・ ～

B B Q の時がとても楽しかった。みんなゴーヤを全然食べなくて自分だけやたらとゴーヤを食べていた。(笑) エビばかり食べてる人もいたし、何かいろいろあって楽しかった。ひかるが最後に肉を一杯食べててびっくりした。花火は久しぶりにやって楽しかった。打ち上げ花火もすごかった。花火をもって振り回して綺麗だったし、面白かった。線香花火をみんなで出来て本当に良かった。最後のあれはいらんかったかな？(笑)[ん??最後のアレって何?]
その後のレクは本当に楽しかった。伝言ゲームは全然伝わらないし、分からんし、ホンマにやばかった。あきらがすぐに分かったことにびっくりした。○×ゲームも、知らなかったことが分かって良かった。

一日目の就寝班は全員でたくさん話をして笑いまくりました。夜ご飯のB B Qでは自分達で野菜や肉を焼いて、より美味しく感じました。普段あまり話さない人とも話すことが出来てとてもいい一日になりました。

学級レクはめっちゃ楽しかったです。サイロトークは色んな話が聞けたし、マジカルバナはとても緊張した。花火も皆で楽しめました。



B B Q ではみんなでワイワイしながら料理を作ったり食べたりして楽しかったです。作ってくれたものは全部とっても美味しかったです。学級レクは自分はやってなくても皆がやっているのを見ていてとても楽しかったです。ジェスチャーゲームは少し恥ずかしかったけれど、すごく面白かったです。ロアトルレットはドキドキしながら食べました。ふつうで良かったです。当たった人は凄く苦しうでした。みんなの表情から当てるのは難しかったです。みんなが笑顔になれるレクですごく楽しかったです。部屋ではサターアンダギーを食べました。すごく大きくてビックリしました。就寝時間は少し過ぎていたけど、すぐに皆寝れました。



一日目のB B Q !!ゴーヤチャンプルを作って食べる事ができるということで初のゴーヤチャンプルを楽しみにしていました。しかし、ハプニング発生!卵を班長が落としてしまいました。不幸中の幸い、殻が少し割れただけで中身は大丈夫そうでした。人生初(かもしれない)ゴーヤチャンプルはびっくりするくらい美味しかった訳ではありませんが楽しく、面白い思い出があって格別な味でした。

晩ご飯は焼き肉でした。すごく美味しかったけど、量がすごく多くて食べきれませんでした。晩ご飯が終わったらクラスレクが始まりました。色々な話やマジカルバナや花火などがありました。このクラスレクでクラスの団結力とかが深まった気がしました。

修学旅行一日目、待ちに待った修学旅行がやってきて、ドキドキしていました。沖縄に着いたら、湿度が高くムシムシしていました。平和学習は、沖縄で実際に体験しないと分からないことばかりでした。ガマは思った以上に足場が悪く暗かったです。ひめゆり学徒隊の人達は、この中で働き、命を落とした人もいることを知りました。米軍基地のこともしっかりと考えることができました。もう二度とガマに入る人が出てはいけないなと思いました。宿舎に着くととても綺麗な海が見えて、良いところだと思いました。BBQは暑かったけど美味しかったです。クラスレクでは沢山の人が準備してくれたので最高の時間となりました。その後、先生に呼び出されてびっくりしましたが戻るとクラス全員が誕生日をお祝いしてくれて本当に嬉しかったです。久しぶりの花火もきれかったです。夜の女子会は盛り上がり30分くらいだったけど出来て良かったなと思いました。

一日目の花火とクラスレクではクラスの絆が深まったと思う。怖い話もめっちゃ面白かったし、みんなの知らない一面が見られて楽しかった。B B Q もめっちゃ美味しかった。全部食べきれなかったけど、作るのも食べるのも楽しかった。部屋ではコップでリズム遊びをしたり、めっちゃ喋りまくって何回も注意されたけど、いつもはこんなに喋られへんから一杯喋れて良かった。